



東北大学大学院 環境科学研究科  
高度環境政策・技術マネジメント  
人材養成ユニット(SEMSaT)

第8回 SEMSaT セミナー(東京)  
お金から考える地球環境問題

本セミナーは循環型社会づくりの一線で活躍されている方々と高度環境政策技術マネジメント人材養成ユニット(SEMSaT)の石田秀輝教授がシリーズで、今後求められる環境経営・政策における取り組みや必要な社会・教育システム等について公開対談形式で語ります。

第8回目のゲストには、20年間日本銀行で勤めた後、企業経営などに携わりながら、現在はお金の質を変えるという新しい視点で地域活性化、地域と都市を繋げる活動を行っている吉澤保幸さんを迎えます。昨年の秋頃から始まった世界金融危機は、未だ回復を見せず、地球環境問題は深刻さを増すばかりです。今回のセミナーでは、環境制約がますます厳しくなる中で、地球環境問題や地域社会の活性化をお金の視点から考え、これからのお金を活かすあたらしい循環について語ります。

ゲスト： 吉澤保幸（びあ株式会社）

1955年新潟県上越市生れ。1978年東大法卒、その後日本銀行での20年の勤務を経て、2001年2月からびあ(株)。現在同社顧問。MBA、税理士。場所文化フォーラム 代表幹事、「とかちの…」大店長。NPO法人ものづくり生命文明機構地域活性化協議会事務局長。NPO法人健康医療開発機構理事。企業経営や税理士業務に関わる一方で、場所文化フォーラムやものづくり生命文明機構等を中心に、これまでの金融経験等を活かしながら、地域活性化のための新たな「志あるビジネス・金融モデル」や「ローカルファイナンス論」の構築を地域金融機関とも連携し、具体化しつつあるとともに、東京・丸の内・国際ビルにある場所文化レストラン「とかちの…」を交流拠点にした全国の地域活性化活動の連携等に注力している。



モデレーター： 石田秀輝

東北大学院環境科学研究科教授。株式会社INAXにて取締役技術統括部部长、技術戦略委員会・環境戦略委員会両委員長を歴任し、2004年9月より現職。地質、鉱物学をベースとした材料科学を専門とし、1992年より「クローズド生産システム」、1997年から「人と地球を考えたものづくり」を提唱、多くの実践経験をもとに、2004年から『自然のすごさを賢く活かす』ものづくりのパラダイムシフト実現に国内外で積極的に活動している。主な著書に『自然に学ぶ絆なテクノロジー』(DOJIN 選書)など多数。

日時：2010年1月20日(水)18時30分～20時30分(開場18時15分)

場所：求道会館：<http://www.kyudo-kaikan.org/top.html>

参加費：無料

定員：100人(先着順)

主催：東北大学大学院環境科学研究科

共催：株式会社イースクエア

申し込み方法：

会社/部署名、連絡先、参加者氏名を、メール又はFAXにて、下記までご連絡下さい。

《東北大学大学院環境科学研究科教務係》

e-mail: [sus.tech@mail.kankyotohoku.ac.jp](mailto:sus.tech@mail.kankyotohoku.ac.jp) FAX: 022-795-4850